

2025年度

定期総会

と き：2025年5月17日（土）10：00～12：00

ところ：苫小牧市民活動センター3階 会議室2

苫小牧消費者協会

2025年度苫小牧消費者協会定期総会次第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ 苫小牧消費者協会 会長 山内 幸子
- 3 来賓祝辞 苫小牧市長 金澤 俊 様
- 4 来賓紹介
- 5 メッセージ披露
- 6 議長選出
- 7 議 事
 - (1) 2024年度事業報告
 - (2) 2024年度決算報告
 - (3) 2024年度監査報告
 - (4) 規約改正（案）について
 - (5) 2025年度事業計画（案）
 - (6) 2025年度収支予算（案）
 - (7) 役員の補充について
 - (8) その他
- 8 議長退任
- 9 閉会のことば

※ 総会終了後 講話

講 話

講 師 苫小牧警察署 生活安全課
生活安全係 主任 松原 樹 様
演 題 「特殊詐欺について」

2024年度 事業報告

<事務局>

☆定例理事会（月1回）

三役会（理事会前他）

総務会（月1回）

2024年 5月1日 6月3日 8月1日 9月3日 10月2日

11月2日 11月30日 12月25日

2025年 2月1日 3月1日 3月29日

☆行事

月	日	曜日	内 容	備考（参加者）
4	2	火	燃料調査	荒川
	11	木	北電吉田社長 来室	
	14	火	食ロス出前講座	磯井
	17	水	苫小牧市立病院治験審査委員会	伴辺
	18	木	古紙回収	
	19	金	会計監査	松崎・熊谷・山内・伴辺・細井
	22	月	総会資料F	
	23	火	総会資料製本	山内・伴辺・浅倉・荒川
	26	金	苫小牧市廃棄物減量等推進審議会	清水
	27	土	苫小牧消費者協会総会 講話：講師とまこまい広域農業協同組合 松原正明様	出席31名 委任状11名
5	2	木	燃料調査	磯井
	7	火	胆振消費者協会連合会理事会	山内
	9	木	苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会	嶺野
	15	水	苫小牧市立病院治験審査委員会	伴辺
	16	木	消費者月間街頭啓発 イオン 消費者月間街頭啓発 メガドンキホーテ 市民生活課・消費者協会・定例連絡会	細井 山内・荒川 山内・伴辺・滝本
	20	月	苫小牧市行政改革審議会 食ロスオンライン講座	伴辺
	21	火	消費生活展企画会議	山内・嶺野
	22	水	食品衛生協会定期総会	山内
	23	木	出前寸劇 もえぎ町内会館	
	27	月	食ロスのチラシ配布 文化会館 胆振消費者協会連合会総会 室蘭ミンクール	山内・荒川・磯井 山内・伴辺・細井・山川・荒川
6	3	月	燃料調査	荒川
	7	金	北海道消費者協会定期総会	山内
	11	火	市との打ち合わせ	山内・滝本
	19	水	スマホ学習会 苫小牧市立病院治験審査委員会	16名 伴辺
	20	木	古紙回収	
	21	金	食ロスサポーター育成オンライン講座	5名
	22	土	食と農業を学ぶツアー	50名参加

月	日	曜日	内 容	備考（参加者）
6	25	火	出前寸劇 日吉町明和会	
	27	木	食ロスサポーター育成オンライン講座	4名
	28	金	苫小牧市行政改革審議会	伴辺
7	1	月	出前寸劇 日の出三光喜楽会 燃料調査	磯井
	3	水	空知管内消費者協会連合会消費者問題連絡協議会	山内・磯井・荒川
	4	木	出前寸劇 錦岡総合福祉会館元気クラブ	
	10	水	消費生活審議会	山内
	12	金	北海道消費者協会代表者会議（ZOOM）	山川・荒川・伴辺
	16	火	お便り発送	
	17	水	苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 苫小牧市立病院治験審議会	清水 伴辺
	18	木	古紙回収	
	19	金	苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会	嶺野
	30	火	消費生活展企画会議	山内・浅倉・嶺野・伴辺
8	1	木	燃料調査	荒川
	5	月	防災学習会 講師：苫小牧市市民生活部危機管理室 北構孝悦氏	20名
	6	火	出前寸劇 住吉泉町内会	
	7	水	厚真圃場見学	斉藤・伴辺・宮本・高橋・浅倉
	8	木	出前寸劇 東開町内会 ほほえみ会	
	14	水	消費者協会 お盆休み（8/14-8/16）	
	15	木	古紙回収	
	20	火	出前寸劇 苫小牧市東長生大学（住吉コミュニティセンター）	
	21	水	苫小牧市立病院治験審査委員会	伴辺
	22	木	苫小牧市行政改革推進審議会	伴辺
	26	月	出前寸劇 日吉総合福祉会館 糸井永福親和会	
	27	火	出前寸劇 花園町総合福祉会館サロン花園 胆振消費者協会連合会理事会	山内
	28	水	長生大学中央（文化交流センター）食ロス削減講座 出前寸劇 桜木町内会福祉部ふれあいサロン	磯井・山内・佐藤
9	2	月	出前寸劇 有珠の沢町内会 燃料調査	磯井
	5	木	苫小牧市第一学校給食共同調理場見学	10名
	6	金	市民生活課・消費者協会・定例連絡会	山内・伴辺・滝本
	8	日	ハスカップ青春の集い 子供スイカ割り大会	山内・伴辺・滝本
	13	金	出前寸劇 新明町老人クラブ お便り発送	
	18	水	出前寸劇 啓北町内会ふれあいサロン 苫小牧市立病院治験審査委員会 高丘給水場水道施設見学	伴辺 8名
	19	木	消費生活展全体会議 古紙回収	山内・嶺野・斉藤・荒川
	20	金	第61回消費者大会 カデル2. 7 牛乳料理講習会	伴辺・滝本・佐藤 20名

月	日	曜日	内 容	備考（参加者）
10	1	水	苫小牧市水道窓口等業務委託者選定委員会	山内
	3	木	胆振総合振興局意見交換会 燃料調査	山内・細井・荒川
	10	木	苫小牧市水道窓口業務委託事業者選定委員会	山内
	15	火	街頭啓発（イオン・スティ）	伴辺・滝本
	16	水	苫小牧市立病院治験審査委員会	伴辺
	17	木	古紙回収	
	18	金	防災訓練	山内・荒川・伴辺
	19	土	第51回 みんなの消費生活展	
	21	月	苫小牧市立病院事業経営評価委員会	伴辺
	28	月	第一回消費者協会創立60周年実行委員会	
	30	水	環境講演会「おいしい水道水ができるまで」	19名
11	1	金	第2回消費者運動代表者会議 リモート 燃料調査	山内・伴辺・滝本・浅倉・磯井
	2	土	食ロス削減推進会議	
	5	火	胆振消費生活センター 登別市民会館	5名
	6	水	生命保険意見交換会	浅倉
	9	土	ボラセンフェスティバル	
	13	水	苫小牧市食育推進会議	浅倉
	15	金	お便り発送	
	18	月	LPガス学習会	16名参加
	20	水	苫小牧市立病院治験審査委員会	伴辺
	21	木	苫小牧市公営企業等調査審議会 古紙回収	磯井
	22	金	J Aとの米価打ち合わせ	
	27	水	食ロス削減推進サポーター向けフォローアップ講座	5名
	28	木	市民生活課・消費者協会連絡会	山内・滝本・石井
12	2	月	日本の食ロス削減の状況や海外の食ロス削減の取組（オンライン講座） 燃料調査	8名 荒川
	3	火	市民生活課と三役打ち合わせ	山内・伴辺・滝本
	10	火	市民生活課と三役打ち合わせ	山内・伴辺・滝本
	13	金	苫小牧廃棄物減量等推進会議	清水
	14	土	消費生活講演会 講演 黒田未来雄氏	48名参加
	17	火	苫小牧市水道窓口等業務委託委員会	山内
	18	水	農政事務所との懇談会 苫小牧市立病院治験審議委員会	7名 伴辺
	19	木	橋本相談役と打ち合わせ 古紙回収	山内・伴辺・滝本
	20	金	ダイヤル交換市 年内仕事納め 市民生活課と三役打ち合わせ	山内・伴辺・滝本
	27	金	消費者協会・消費者センター仕事納め	
	28	土	年末休み	

月	日	曜日	内 容	備考（参加者）
1	6	月	消費者協会・消費者センターダイヤル交換市仕事始め 三役年始回り	山内・伴辺・滝本
	7	火	燃料調査	磯井
	10	金	とまこまい法律センター弁護士事務所相談	山内・滝本
	15	水	苫小牧市立病院治験審査委員会	伴辺
	16	木	古紙回収	
	23	木	食とバイオマスセミナーオンライン講座	山内・伴辺
	27	月	苫小牧市特別職議員報酬等審議会	滝本
	28	火	市民部長との打ち合わせ	山内・橋本・滝本
2	3		燃料調査	荒川
	4	火	苫小牧市消費生活審議会 苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会	山内 細井
	5	水	リンナイLPガス料理教室	16名参加
	6	木	顧問、監事打ち合わせ	
	7	金	ホームページ打ち合わせ	山内・伴辺・滝本・細井
	12	水	市長との懇談会 HP田之岡氏・石井氏と打ち合わせ	総務会メンバー 山内・伴辺・滝本・清水
	13	木	消費生活サポーター養成講座 食ロス推進サポーター講座	山内 2名
	14	金	食ロス推進サポーター講座	2名
	17	月	食ロスサポーター育成オンライン講座	2名
	19	水	新開・明野元町町内会打ち合わせ	山内・磯井
	20	木	苫小牧市立病院治験審査委員会	伴辺
	26	水	JA「生産者と消費者との交流会」	35名参加
3	3	月	燃料調査	磯井
	5	水	消費者協会・消費者センター打ち合わせ	山内・伴辺・滝本・石井
	11	火	中村氏面接	山内・伴辺・滝本・石井
	14	金	消費者協会60周年実行委員会 担当者会議 お便り発送	山内・伴辺・浅倉・斉藤 荒川・磯井
	18	火	苫小牧市消費者被害防止ネットワーク定例会 ホームページ モースと契約 ホームページ設置 市民生活課と三役打ち合わせ	山内 三役・市民生活課
	24	月	ホームページ設置 市民生活課と三役打ち合わせ	三役・市民生活課
	27	木	古紙回収	

☆北海道消費者協会

月	日	曜日	内 容	備考
6	7	金	北海道消費者協会総会	山内
7	12	金	第1回消費者運動代表者会議 リモート	山内・伴辺・荒川
9	20	金	北海道消費者協会大会	伴辺・滝本・佐藤
11	1	金	北海道消費者協会代表者会議 リモート	山内

☆胆振消費者協会連合会

月	日	曜日	内 容	備考
5	7	火	胆振消費者協会連合会 理事会 室蘭	山内
5	28	火	胆振消費者協会連合会 総会 室蘭	山内・伴辺・細井・荒川・山川
8	22	火	胆振消費者協会連合会 理事会 室蘭	山内
11	5	火	胆振消費者協会連合会消費者大会 登別	山内・伴辺・滝本・荒川
3	25	火	胆振消費者協会連合会 理事会 室蘭	山内

☆関係委員会委員

- ①苫小牧市消費生活審議会 (山内)
- ②苫小牧公設地方卸売市場運営審議会 (細井)
- ③苫小牧市公営企業等調査審議会 (磯井)
- ④苫小牧市行政改革推進審議会 (伴辺)
- ⑤苫小牧市特別職議員報酬等審議会 (滝本)
- ⑥苫小牧市営住宅入者選考基準審議会 (浅倉)
- ⑦苫小牧地方医療安全推進協議会 (佐藤)
- ⑧苫小牧市食育推進協議会 (浅倉)
- ⑨苫小牧市立病院治験審査委員会 (伴辺)
- ⑩苫小牧市立病院倫理委員会 (山内)
- ⑪苫小牧市立病院事業経営評価委員会 (伴辺)
- ⑫苫小牧市廃棄物減量等推進審議会 (清水)
- ⑬苫小牧市環境審議会 (清水)
- ⑭苫小牧市資源リサイクル団体連絡協議会 (嶺野)
- ⑮苫小牧市消費者被害防止ネットワーク (山内)

第51回みんなの消費生活展

<主催> 苫小牧市

日 時 2024年10月19日(土) 午前10:00~午後3:00
会 場 苫小牧市民活動センター

全体テーマ 選ぶ力が未来を創る~消費者が主役の社会を目指して

組織啓発部

- ・ 安全・安心、地産地消の強化呼びかけ
- ・ 壁新聞(田んぼ視察の様子、牛乳料理)
- ・ さくら米(厚真産なつぼし)新米試食・おふくろ味噌販売
- ・ 消費者協会に関するアンケート(111枚アンケート回収) ・ 参加者に三角くじ

調査研究部

- ・ 物価高騰アンケート 92枚回収

環境部

ポスター: 環境ラベル商品で地球環境を守ろう
展 示: さまざまな環境ラベルが付いている商品・パッケージ等を展示
工 作: 環境ラベルを使ったバッチ作り
アンケート: 環境ラベルの認知度について
代表的な「環境ラベル」の認知度を調査した(結果はおたよりで報告)

情 報 部

- ・ おたより展示

寸劇研究会

- ・ 出前寸劇紹介ポスター展示

食品ロス削減推進チーム

- ・ 啓発ポスター2枚 ・ 食品ロスクイズ 98枚

ミニ縁日

- ・ やきそば200食 ・ ポップコーン200食

協賛> 北海道消費者協会 J Aとまこまい広域農業協同組合

2024年度 情 報 部

隔月奇数月、協会だより発行・以下の3種類の情報誌を同封して発送配布

- 暮らしのニュース(苫小牧市)
- 北の暮らし(一般社団法人北海道消費者協会) きらめっく(北海道立消費生活センター) 隔月配布
- パンフレットその他
- ホームページの運営

《手配りをして下さった地域協力会員》

(敬称略)

◎印 協会理事

※印 相談役・監事

	町 名		氏 名
2	明野新町-柳町-美園	◎	滝 本 晴 美
3	沼の端・東開町	◎	小 田 美 也 子
5	大町・錦町		高 野 真 弓
7	明德町		広 田 和 枝
8	柏木町1.2.4丁目		古 木 昭 子
10	川沿町	◎	嶺 野 真 弓
12	三光町2.3.4丁目	※	橋 本 智 子
13	春日町・緑町・住吉	◎	磯 井 智 恵 子
14	しらかば町 1.6丁目	◎	浅 倉 壽 子
18	新明町3.5丁目		玉 置 典 子
20	光洋町2丁目		寺 坂 静 子
23	大成町1.2丁目		高 橋 郁 子

	町 名		氏 名
26	山手・日新町・豊川	◎	伴 辺 久 子
28	花園町1～4丁目		北 村 恵 美 子
29	啓北町・日吉町		高 野 真 弓
30	北栄町・拓勇西町	◎	佐 藤 里 美
32	双葉町1.2丁目		鈴 木 敏 恵
33	船見町・新中野町		内 海 み ゆ き
39	北光町2.3.4丁目		石 田 英 人
41	沼の端・東開町	◎	山 内 幸 子
41	東開町	◎	細 井 智 子
43	JAとまこまい広域		
44	ときわ町	◎	荒 川 照 枝
48	桜木町1丁目	◎	宮 本 諭 美
49	桜木町2～4丁目	◎	斉 藤 優 子

以上24名

手配りの方は協会費からボランティア保険に加入しています。

2024年度

組織啓発活動報告

2025年3月31日現在 会員数 184名

月 日	曜日	内 容	参加人数
7月 24日	水	組織啓発部会打合せ	5名
8月 7日	水	厚真圃場見学	5名
9月 5日	木	苫小牧市第一学校給食共同調理場見学・意見交換	11名
9月 18日	水	JA とまこまい新米価格話し合い来訪 9/25 よりさくら米新米販売 協会会員のみポイントシールが付く	3名
9月 24日	火	組織啓発部会打合せ	3名
9月 27日	金	牛乳料理講習会（5F 調理実習室） 講師 平山 正樹 ・豚肉とピーマンのチーズ風炒め ・ホタテ入り牛乳味噌汁 ・アップルスイートポテト ・牛乳漬け	20名
10月 1日	火	組織啓発打合せ	3名
10月 9日	水	組織啓発打合せ	2名
10月 11日	金	組織啓発打合せ	3名
10月 18日	金	生活展準備	
10月 19日	土	第51回みんなの消費生活展（市民活動センター） 10:00～15:00 さくら米の試食 アンケート 111枚	
11月 2日	土	組織啓発打合せ 10:00～	4名
12月 4日	水	JA とまこまいとの交流会打合せ	2名
R7.1月 29日	水	JA とまこまいとの交流会打合せ	3名
2月 4日	火	リンナイ料理教室	16名
2月 10日	月	組織啓発打合せ 10:00～13:00	3名
2月 19日	水	組織啓発打合せ	3名
2月 25日	火	JA とまこまい広域農業との打合せ	2名
2月 26日	水	JA との交流会	35名
3月 14日	金	組織啓発打合せ（新年度予算案作成）11:00～	2名

2024 年度組織啓発部さくら米・おふくろ味噌の活動報告

1、2024 年度契約者数と契約量（2025 年 3 月 15 日現在）

○ 総数 73 人（会員数 184 人の 40%）

米契約者数 67 人 味噌契約者数 22 人

○ 契約量（購入量）

さくら米（厚真産・ななつぼし） 4850kg おふくろ味噌 45 箱

○ 価格

【宅配】

【苫小牧支所（JA バンク）での引取り】

白米 10 kg 7,198 円 味噌 4.5kg 3,700 円 白米 10 kg 6,026 円 味噌 4.5kg 2,900 円

白米 5 kg 4,071 円 玄米 10 kg 5,810 円 白米 5 kg 3,013 円 玄米 10 kg 4,752 円

○ 生産者 厚真町の米生産者の方々

2、圃場見学等行事

8/7（水）収穫前の圃場見学と JA 職員からの説明を受け、懇談を行った。

9/18（水）さくら米（厚真産ななつぼし）・おふくろ味噌販売価格決定。（2024 年度産）

・さくら米は、夏の猛暑等の影響で品薄の為、高騰で近年にない上げ幅となった。

・おふくろ味噌は同価格 4.5kg 3,700 円、苫小牧支所 JA バンク 2,900 円（1 年中）

9/25（水）新米・新味噌が 10 月 15 日（火）より販売開始決定となった。

・例年 11 月号の協会だよりにて同封の「購入票」「ご契約の皆様へ」をお渡しした。

10/15（火）さくら米・おふくろ味噌販売開始。

10/19（土）おふくろ味噌契約者のみ限定販売（1 箱、2,850 円）

・おふくろ味噌引取り 15 人 28 箱 79,800 円

11/15（金）協会だよりで年末・年始の受付と配送日を掲載。

11/22（金）とまこまい農業協同組合より 2024 年度産さくら米の値上げの申出をされた。

・物価高騰の波は「令和の米騒動」を巻き起こし、諸事情から値上げとなった。

2025 年 1/15（水）協会だよりにて 2/1 よりさくら米の値上げや新価格のお知らせを同封。

2/26（水）とまこまい農業協同組合と胆振農業改良普及センター東胆振支所との交流会を行った。出席者 35 名 ・講話・質疑応答・試食【さくら米・みそ汁（おふくろ味噌）】等で、日本食としてのお米やお味噌の良さを味わうと共に学習し、景品付きくじ引きを行うなど和やかな交流会となった。

2/27（木）とまこまい農業協同組合より残留農薬検査結果が送付された。

3/7（金）北海道立消費生活センター商品テスト室に残留農薬検査を依頼する。

3/14（金）協会だよりで 2025 年度さくら米・おふくろ味噌の契約者募集を行う。

・2025 年度産米・味噌の受付票を配布する。

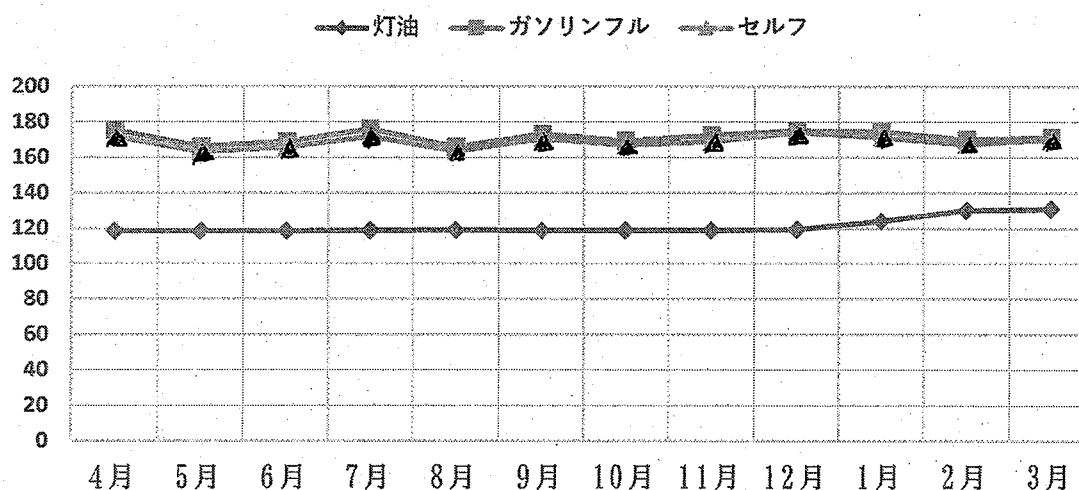
2024年度 調査研究部 活動報告

日付	内容	備考
4月～3月	家庭用灯油・ガソリン・LPガス価格調査	苫小牧市民生活課 受託調査
4月～3月	家庭用灯油・ガソリン・LPガス価格調査 1. 毎月価格調査協力店に聞き取り、価格調査結果を北海道消費者協会へ報告 ●価格調査日 : 毎月1日～5日の間 ●調査店舗数 : 家庭用灯油 12店 ガソリン フル7店 セルフ9店 LPガス 10店 2. 家庭用灯油・ガソリン・LPガス価格調査結果を「とまこまい消費者協会だより」に報告掲載 隔月（奇数月）「協会だより」に掲載 （2024年4月～2025年3月） ●北海道消費者協会調査による北海道の平均 ●苫小牧消費者協会調査による苫小牧の平均 3. 価格調査協力店へ毎月発送（FAX）	北海道消費者協会 受託調査
4月～3月	寸劇研究会	10名
6月19日	スマホ学習会 第1回	16名
7月19日	スマホ学習会 第2回 講師 スマホアドバイザー 川村佑介氏 鹿又滉平氏	22名
8月5日	防災学習会 総合危機管理士・地域防災マネージャー 北構孝悦氏	19名
10月19日	みんなの消費生活展 他の部に協力、 物価高騰によるアンケート	市民活動センター 92枚
2月	物価高騰によるアンケート	300枚

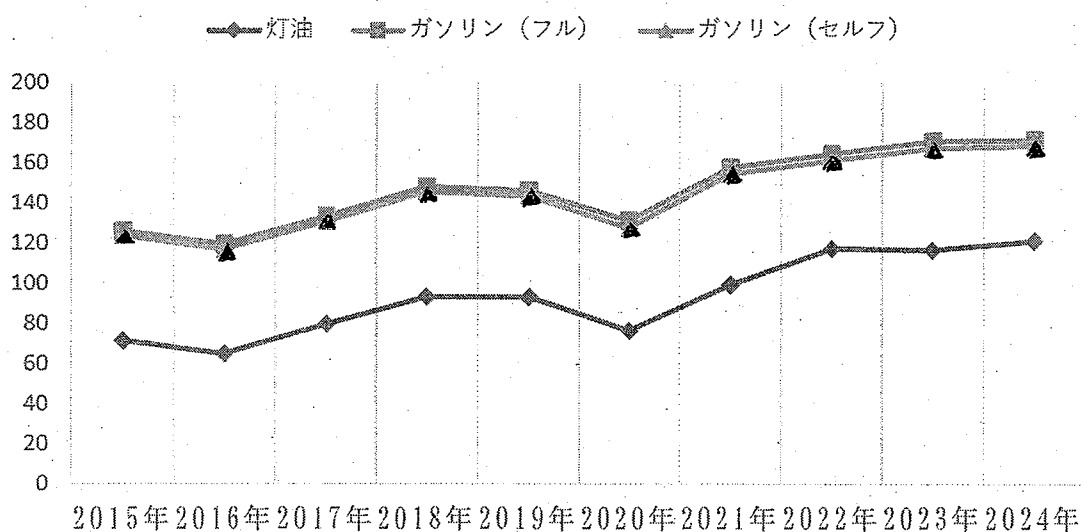
灯油・ガソリン・LPガスの2024年度推移

	灯油	ガソリンフル	セルフ	LPガス 5 m ³
4月	118.48	175.29	171.64	6597
5月	118.56	166.14	163.24	6596
6月	118.56	169	165.84	6597
7月	118.89	176.14	171.96	6597
8月	119.06	166	163.51	6597
9月	118.89	173.29	170.62	6597
10月	118.89	169.29	166.96	6608
11月	118.81	172.57	168.96	6608
12月	119.39	175.14	174.29	6608
1月	124.08	174.57	171.29	6608
2月	130.23	170	167.29	6674
3月	130.89	171.43	170.29	6674

2024年度灯油・ガソリンの価格推移



2015年度～2024年度までの10年間価格推移



2024年度出前寸劇

寸劇研究会

	日 付	依 頼 先 (会 場)	寸劇内容	参加者	出演者数
1	5月23日 (木) 10:00~10:30	苫小牧市西地域包括支援センター (もえぎ町内会館)	訪問購入	28	4
2	6月25日 (火) 10:30~11:00	日吉町明和会 (日吉総合福祉会館)	還付金詐欺	30	4
3	7月1日 (月) 11:00~11:30	日の出三光喜楽会 (新生台総合センター)	オレオレ詐欺	30	4
4	7月4日 (木) 10:30~11:00	苫小牧市役所福祉部介護福祉課 (元気クラブ) (錦岡総合福祉会館)	還付金詐欺	17	5
5	8月6日 (火) 11:00~11:20	住吉泉福寿会 (住吉泉町内会館)	訪問購入	20	3
6	8月8日 (木) 10:00~10:30	東開町ほほえみ会 (東開町総合福祉会館)	訪問購入	27	3
7	8月20日 (火) 10:00~10:30	苫小牧市東長生大学 (住吉コミュニティセンター)	訪問購入	25	3
8	8月26日 (月) 10:00~10:30	糸井永福親和会 (日吉総合福祉会館)	訪問購入	20	4
9	8月27日 (火) 10:00~10:30	花園町内会 サロン花園 (花園町総合福祉会館)	訪問購入	20	4
10	8月28日 (水) 13:00~13:30	桜木町内会福祉部ふれあいサロン (桜木・しらかば総合福祉会館)	訪問購入	35	4
11	9月2日 (月) 10:00~10:30	有珠の沢町内会 生活安全部 (有珠の沢総合福祉会館)	還付金詐欺	30	4
12	9月13日 (金) 10:00~10:30	新明町老人クラブ (新明町総合福祉会館)	還付金詐欺	35	4
13	9月18日 (水) 10:15~11:45	啓北町内会ふれあいサロン (啓北町総合福祉会館)	還付金詐欺	21	4
		計 13回		338	50
寸劇メンバー 10名					

2024(令和6)年度環境部活動報告

1. 『協会だより』へ「環境部だより」を掲載

2024年5月：環境部だより(1) ポテトチップスと環境問題

7月：環境部だより(2) 行動しよう

11月：環境部だより(3) 生活展、学習会の報告

2025年1月：環境部だより(4) 見つめ直そう！日常生活

3月：環境部だより(5) 子どもの頃から環境問題に触れる

2. 環境をテーマとした学習会の開催(1回)

日時：2024年10月30日(水) 10:00～12:00

テーマ おいしい水道水ができるまで

講師：苫小牧市上下水道部錦多峰浄水場 副主幹 水野 聖一 氏

技師 木原 繁樹 氏

参加者：19名 (結果は「おたより11月号」で報告)

3. 消費生活展での情報発信

日時：2024年10月19日(土) 10:00～15:00

ポスター：環境ラベル商品で地球環境を守ろう

展示：さまざまな環境ラベルがついている商品・パッケージ等を展示

工作：環境ラベルを使ったバッチ作り

アンケート：環境ラベルの認知度について

代表的な「環境ラベル」の認知度を調査した

(結果は「おたより11月号」で報告)

4. 施設見学：高丘浄水場見学(理事研修)

日時：2024年9月18日(水) 14:00～15:00

参加者：8名

2024年度食品ロス削減推進チーム活動報告

開催月	内 容
4月14日	食品ロス削減推進出前講座 個人宅 受講者 8名 講師 当協会食品ロス削減サポーター
6月3日	食品ロス削減推進出前講座 女性団体連絡協議会 受講者 18名 講師 当協会食品ロス削減サポーター
6月21日・25・27日	令和6年度上期食品ロス削減推進サポーター育成オンライン講座（消費者庁） 10名受講（新規登録者2名、取得済み8名）
8月28日	食品ロス削減推進の出前講座 長生大学アイビープライム 受講者 36名 講師 当協会食品ロス削減サポーター
10月9日	当協会サポーター向け学習会 講師 当協会食品ロス削減サポーター
10月19日	苫小牧市消費生活展出展 食品ロス壁新聞2枚展示、食品ロスクイズ 98名参加
11月27日	食品ロスサポーターフォローアップ講座（消費者庁）受講者5名 ① 講演 崎田裕子氏「自治体における事業者・住民と連携した食品ロス削減」 ② 講演 井出留美氏「日本の食品ロス削減の状況や海外の食品ロス削減の取り組み」 受講者 8名
12月2日	② 講演 井出留美氏「日本の食品ロス削減の状況や海外の食品ロス削減の取り組み」 受講者 8名
2月1日	当会食品ロス削減推進サポーター会議 出席10名
2月13日・14・17日	令和6年度下期食品ロス削減推進サポーター育成講座（消費者庁）受講（取得者7名）
3月	消費者庁にサポーター活動報告を提出（3月25日） * 出前講座開催よびかけを行っています。 当会登録者 合計15名（今年度2名新規登録者含む）

2024 年度ダイヤル交換市活動報告

- ◎ ダイヤル交換市は家庭で使わなくなった品物を欲しい方へ仲介のお手伝いをしており、シニア世代だけでなく、中高年、子育て世代も含めた幅広い年代に利用されています
- ◎ ダイヤル交換市の情報提供は北海道新聞と苫小牧民報のダイヤル交換市品物リスト欄にパソコンやスマートフォンから 24 時間閲覧できるホームページの QR コードも掲載され、毎週金曜日に更新されます
- ◎ 成立件数の多くは、生活家電、住居品、ペット用品、ベビー用、介護用などの消耗品、自動車・自転車用品、制服、スポーツ用品、趣味娯楽品などの比較的運搬しやすいサイズの品物です
- ◎ 大型の家具や電化製品、暖房器具なども多数成立しています
- ◎ リピート利用も多くされています

	本年度件数	前年度件数	比較増減
受付件数	3, 195	2, 935	260
譲りたい	2, 219	1, 956	263
譲ってほしい	976	979	▽3
利用者数	2, 083	2, 094	▽11
仲介件数	257	278	▽21
成立件数	204	202	2

1 市消費者センター受託事業 (平成17年4月から受託)

- ① 相談日 : 月曜日～金曜日(土曜日・祝祭日・年末年始は休み)
- ② 相談時間 : 午前8時45分～午後5時15分
平成18年4月から、第2、第4金曜日は午後8時00分まで相談時間を延長
相談人員体制/日 3名 (相談員登録者 5名)
- ③ 事業内容 : 消費生活全般に関する苦情相談、消費者被害防止講座(出前講座・出前寸劇)
- ④ 相談件数

年度	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
相談件数(件)	1,410	1,781	1,550	1,390	1,318	1,150	1,223	1,246	1,199
うち夜間相談(件)	16	13	14	6	7	10	12	7	11

2 相談概要

- 商品大分類 ・商品一般 241件 迷惑メール、不審な荷物・電話・請求、不用品買取 外
・食料品 86件 ダイエットサプリ、健康食品、魚介類、活力サプリ 外
・教養娯楽品 73件 新聞、ゲーム機、電子タバコ、タブレット 外
- 役務 ・金融・保険サービス 123件 フリーローン・消費者金融、仮想通貨、生命・傷害保険 外
・運輸通信サービス 97件 携帯電話サービス・料金、光回線、固定電話料金 外
・レンタル・リース 62件 賃貸アパート、借家、ウォーターサーバー、駐車場
- 年代別 ・70歳以上(376件) ・50歳代(191件) ・60歳代(176件) 外
- 相談内容別 ・契約、解約(875件) ・販売方法(703件) ・接客対応(292) 外
- 内容別分類 ・信用性(393件) ・インターネット通販(295件) ・解約(279件) 外

3 啓発活動

① 出前講座

年度	H28	H29	H30	2019	2020	2021	2022	2023	2024
出前講座(回)	8	15	22	33	13	8	20	26	24
参加者(人)	221	497	726	1,009	854	584	532	785	731
出前講座先 (2024年度)	町内会(7) 老人クラブ(7) 学校等(2) 地域包括支援センター(5) その他団体等(3)								

- ② 情報発信 ・啓発活動及び事業案内(出前講座等) 257件
・消費者被害、トラブル等最新情報の発信(町内会外)
・苫小牧消費者協会会報及びホームページに『相談情報』を掲載
・消費者月間での街頭啓発、生活展への参加等

- ③ 情報連携 ・消費者被害防止ネットワーク定例会議への参画
・生命保険協会意見交換会への参画
・日本貸金業協会との意見交換会への出席
・消費生活審議会への参画

- 4 相談員研修 ・国民生活センター主催 4回 4名(研修施設集中研修 外)
(8回延べ8名) ・北海道(消費者協会)主催 3回 3名(北海道消費者協会)
・民間関係団体等 1回 1名(集合研修)

2024年度 苫小牧消費者協会 決算書 (2024年4月1日～3月31日)

《収入の部》

科	目	2024年度予算A	2024年度決算B	差異(B-A)	備考
I	事業活動収支の部				
	事業活動収入				
	① 会費収入	346,000	328,000	-18,000	
	一般会費	192,000	216,000	24,000	1,200円×180名分
	賛助会費	154,000	112,000	-42,000	2,000円×56口
	② 受託事業収入	955,000	955,000	0	苫小牧市業務委託費
	ダイヤル交換市	940,000	940,000	0	ダイヤル交換市委託料
	燃料調査	15,000	15,000	0	燃料調査委託料
	③ 補助金等収入	794,000	755,800	-38,200	苫小牧市運営補助金590,000円 北海道消費者協会補助金95,000円 同料理講習会補助金45,000円 苫小牧広域農協25,800円
	④ 諸収入	48,000	88,861	40,861	
	参加費	44,000	17,100	-26,900	行事参加費等
	諸収入	4,000	71,761	67,761	寄付金14,700円・座席回収8,811円等
	⑤ 繰入金		940,000	940,000	ホームページ費用として消費者センター委託料繰入金
	⑥ 繰越金	122,061	122,061	0	2023年度繰越金
	事業活動収入計	2,265,061	3,189,722	924,661	

《支出の部》

科目		2024年度予算A	2024年度決算B	差異 (B-A)	備考
2 事業活動支出	① 事業費支出	260,000	145,998	-114,002	
	情報活動費	100,000	75,282	-24,718	情報発信文書郵送料・文書印刷代等
	組織啓発活動費	120,000	59,768	-60,232	料理講習会・交流会費用等
	調査研究活動費	30,000	9,210	-20,790	燃料調査等
	環境活動費	10,000	1,738	-8,262	環境調査・講習会等
	② 受託事業支出	955,000	963,036	8,036	
	ダイヤル交換市	940,000	945,816	5,816	ダイヤル交換市職員人件費
	燃料調査支出	15,000	17,220	2,220	調査職員人件費・電話代
	③ 管理運営費支出	1,050,061	1,925,874	875,813	
	事務局業務従事役員報酬支出	260,400	270,000	9,600	事務局員報酬等
	行動費支出	188,180	202,480	14,300	ボランティア交通費
	会議費支出	17,100	3,500	-13,600	文書印刷代等（総会資料）
	負担金支出	145,750	168,250	22,500	北海道消費者協会146,250円 胆振消費者協会連合会10,000円 日本消費者連盟12,000円
	事務経費	408,631	358,644	-49,987	出張費コピー機パソコンリース料126,126円・コピー代33,780円 電話代ボランティア保険文房具・お茶代・等
	委託料支出		693,000	693,000	ホームページ開設費用693,000円
	予備費	30,000	30,000	0	周年記念積立金
	備品積立金		100,000	100,000	周年記念積立金
	周年記念事業積立金		100,000	100,000	備品積立金
	事業活動支出計		2,265,061	3,034,908	769,847
事業活動収支差額		0	154,814	154,814	

2024年度苫小牧消費者協会特別会計決算書（2024年4月1日～2025年3月31日）

特別会計（備品積立金）

単位（円）

前年度繰越金	収 入	支 出	残 高	適 要
167,970	100,000	0	267,970	2024年度積立金
	120	0	120	利息
計			268,090	

特別会計（周年記念事業積立金）

単位（円）

前年度繰越金	収 入	支 出	残 高	適 要
80,000	130,000	0	210,000	2024年度積立金
計			210,000	

備品積み立て・周年記念通帳計

478,090 円

前受金（2022年度から設立）

単位（円）

前年度繰越金	収 入	支 出	残 高	適 要
7,200	46,100	0	53,300	2024年度前受金
	12		53,312	利息
		1	53,311	税金

決 算 報 告

収入決算額	3,189,722	円
支出決算額	3,034,908	円
差引金額 (次年度繰越額)	154,814	円

監 査 報 告

2024年度の会計に関する帳簿、証拠書類並びに預金通帳を精査した結果、金額計数等誤りがなく適正に処理され、また、業務も適正に執行されていることを認めます。

2025年4月25日

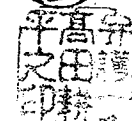
監事

松崎 敬二



監事

高田 耕平



2024年度 消費者センター業務受託特別会計 収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本年度 当初予算額	本年度 決算額	増 減 額 (収入増)	摘 要
前年度繰越	508,000	508,580	580	
前年度繰越	508,000	508,580	580	令和5年度より繰越
委託料収入	11,119,000	11,119,900	900	
委託料収入	11,119,000	11,119,900	900	苫小牧市消費者センター業務受託料
諸 収 入	0	1,430	1,430	
諸 収 入	0	1,430	1,430	預金利子
合 計	11,627,000	11,629,910	2,910	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本年度 当初予算額	本年度 決算額	増 減 額 (支出不用額)	摘 要
給 与 費	9,987,000	7,989,730	1,997,270	
給 料 等	9,799,000	7,907,520	1,891,480	相談員給料、時間外手当、通勤手当等 啓発活動従事者報酬
共 済 費	188,000	82,210	105,790	相談員労働保険(労災・雇用保険) 労災事務組合手数料等
旅 費	232,000	156,838	75,162	
旅 費	232,000	156,838	75,162	消費生活相談員研修旅費等
需 用 費	404,000	797,516	△ 393,516	
消耗品費	252,000	587,384	△ 335,384	事務用消耗品、啓発資料購入費 参考図書
印刷製本費	152,000	210,132	△ 58,132	消費者被害防止啓発資料等印刷製本費
役 務 費	530,000	515,809	14,191	
通信運搬費	526,000	485,524	40,476	電話料、郵便発送料 インターネット接続料
手 数 料	0	30,285	△ 30,285	銀行振込手数料等
火災保険料	4,000	0	4,000	
使用料及び 賃 借 料	333,000	238,350	94,650	
使用料及び 賃 借 料	333,000	238,350	94,650	業務用パソコン及び複写機等 周辺機器賃借料
負担金補助 及び交付金	41,000	18,600	22,400	
負担金補助 及び交付金	41,000	18,600	22,400	消費生活相談員研修会 受講料及び参加負担金等
繰 出 金	0	940,000	△ 940,000	
一般会計 繰 出 金	0	940,000	△ 940,000	消費者協会一般会計繰出金
予 備 費	100,000	0	100,000	
予 備 費	100,000	0	100,000	
合 計	11,627,000	10,656,843	970,157	

〔収入済額〕 〔支出済額〕 〔次年度繰越額〕

11,629,910 - 10,656,843 = 973,067

【苫小牧市消費者センター】

決 算 報 告

収入決算額 11,629,910 円

支出決算額 10,656,843 円

差 引 金 額 973,067 円
(次年度繰越額)

監 査 報 告

2024年度の消費者センター業務受託特別会計に関する帳簿、
証拠書類並びに預金通帳を精査した結果、金額計数等に誤りがなく
適正に処理され、また、業務も適正に執行されていることを認めます。

2025年 4月 25日

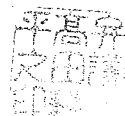
監 事

松崎 敬二



監 事

高田 耕子



2025 年度事業計画（案）

事務局

1. 定期総会の開催 2. 理事会の開催 3. みんなの消費生活展に参画
4. 胆振消費者協会連合会総会 5. 胆振消費者大会参加
6. 北海道消費者協会総会 7. 北海道消費者大会参加
8. 消費者月間街頭啓発 9. 街のイベント 10. マスコミとの連携
11. 他協会との交流 12. さくら米（厚真産・ななつぼし）・おふくろみその取り扱い
13. 行政機関との連携

苫小牧市消費生活審議会、苫小牧市公設地方卸売市場運営審議会、
苫小牧市廃棄物減量等推進審議会、苫小牧市公営企業等調査審議会、
苫小牧市環境審議会、苫小牧市行政改革推進審議会、
苫小牧市特別職議員報酬等審議会、苫小牧市営住宅入居者選考基準審議会、
苫小牧資源リサイクル団体連絡協議会、苫小牧地方医療安全推進協議会、
苫小牧市食育推進協議会、苫小牧市立病院治験審査委員会、苫小牧市立病院倫理委員
会、苫小牧市立病院事業経営評価委員会、苫小牧市消費者被害防止ネットワーク、

14. 他団体との連携

とまこまい広域農業協同組合、北海道国産天然ガス利用促進協議会、
食のクラスター連携協議体、苫小牧市女性団体連絡協議会、苫小牧市社会福祉協議会、
苫小牧市各包括支援センター

15. その他

情 報

1. 《協会だより》隔月発行 2. 『北の暮らし』『きらめっく』配布
3. 苫小牧市市民生活部市民生活課『暮らしのニュース』配布
4. 各関係機関等の資料収集と提供 5. ホームページ 6. 会員との交流（手配りボラン
ティア）

組織啓発

1. 会員拡大と交流 2. 勉強会又は講習会 3. 料理教室
4. 理事研修 5. 消費生活リーダー養成講座 6. 通信講座消費生活スタディ講座
7. 農漁村との交流・産直 8. 地産地消の取組 9. 消費生活展の出席
10. その他の啓発事業

調査・研究

1. 北海道消費者協会受託調査【灯油・ガソリン・LP ガス価格調査 10 月～3 月】
2. 苫小牧消費者協会自主調査【4 月から 9 月】 3. 苫小牧市市民生活課受託調査【灯油・ガソリン・LP ガス価格調査 4 月～3 月】
4. 災害・防災学習会 5. アンケート調査 6. 消費生活展出展 7. 寸劇研究会 8. その他

環境

1. 『協会だより』へ「環境部だより」を掲載
2. 環境をテーマとした講演会（学習会）、施設見学の実施 3. 消費生活展での情報発信
4. その他：各部主催のイベントへの協力

食品ロス削減サポーターチーム

1. 出前講座（食品ロス削減講座）推進 2. 推進サポーター育成オンライン講座・フローアップ講座受講 3. 学習会開催

創立 60 周年記念式典実行委員会

1. 式典日時 2025 年 12 月 13 日（土）13：30～15：30 開催に向け準備中

ダイヤル交換市

1. 苫小牧市ダイヤル交換市業務

＊北海道新聞・苫小牧民報社に登録商品の新聞掲載のほか、「苫小牧消費者協会」のホームページにて 24 時間・全登録商品の掲載をしているが、市民への周知が出来ていないので、再度「とまこまい広報」などを利用して周知を徹底したい。

消費生活相談

『苫小牧市消費者センターの運営』

1. 苫小牧市消費者センターの効率的な運営
 - ・効率的な受諾業務の執行と適正な予算執行
 - ・相談業務のデジタル化に向けた取組
 - ・組織の拡充強化
2. 消費生活相談業務の拡充
 - ・消費生活相談員の担い手確保と育成・相談業務のデジタル化に向けた取組
 - ・各種実務研修や情報収集を通じた相談能力の向上
 - ・相談対応困難者への対応方法の見直し検討
 - ・商品の品質や機能に関する商品テストの仲介
3. 消費者被害・トラブル防止に向けた啓発活動の拡充
 - ・出前講座の講師派遣や出前寸劇などを通じた啓発活動の充実
 - ・被害防止に向けた話題性のある冊子・パンフレットの企画・制作
 - ・消費者月間や消費生活展への参画
4. 関係機関・団体との連携と情報共有
 - ・各種会議や意見交換会などを通じた消費者被害の情報共有と提供
 - ・消費者被害や防止に向けた連携強化の取組
 - ・消費者月間や消費生活展への参画

2025年度 苫小牧消費者協会 予算書 (案) 2025年4月1日～2026年3月31日)

《収入の部》

科 目	2025年度予算 (A)	2024年度決算 (B)	比較増減 (A-B)	備 考
I 事業活動収入				
① 会費収入	384,000	328,000	56,000	
一 般 会 費	270,000	216,000	54,000	1,500円×180名分
賛 助 会 費	114,000	112,000	2,000	2,000円×57口
② 受託事業収入	961,000	955,000	6,000	苫小牧市業務委託料
ダイヤル交換市	940,000	940,000	0	ダイヤル交換市委託料
燃 料 調 査	21,000	15,000	6,000	燃料調査委託費
③ 補助金等収入	755,800	755,800	0	苫小牧市運営補助金590,000円北海道消費者協会補助金95,000円 同料理講習会補助金45,000円 苫小牧広域農協25,800円
④ 諸 収 入	78,000	88,861	-10,861	
参 加 費	18,000	17,100	900	行事参加費
諸 収 入	60,000	71,761	-11,761	寄付金・廃品回収等
⑤ 繰 入 金	0	940,000	-940,000	2025年度繰入金未定
⑤ 繰 越 金	154,814	122,061	32,753	繰越金見込み額
事業活動収入計	2,333,614	3,189,722	-856,108	

《支出の部》

科 目	2025年度予算 (A)	2024年度決算 (B)	比較増減 (A-B)	備 考
2 事業活動支出				
① 事業費支出	350,000	145,998	204,002	
情 報 活 動 費	100,000	75,282	24,718	情報発信等
組 織 啓 発 活 動 費	100,000	59,768	40,232	料理講習会・交流会費用
調 査 研 究 活 動 費	140,000	9,210	130,790	出前講座・燃料調査等
環 境 活 動 費	10,000	1,738	8,262	環境調査・講習会等
② 受託事業支出	961,000	963,036	-2,036	
ダイヤル交換市支出	940,000	945,816	-5,816	ダイヤル交換市職員人件費・電話代・事務用品等
燃 料 調 査 支 出	21,000	17,220	3,780	燃料調査電話代・人件費等
③ 管理運営費支出	1,022,614	1,925,874	-903,260	
事務局業務従事役員報酬支出	270,000	270,000	0	事務局員報酬等
行 動 費 支 出	203,000	202,480	520	ボランティア交通費
会 議 費 支 出	3,500	3,500	0	文書印刷代等(総会資料)
負 担 金 支 出	168,250	168,250	0	北海道消費者協会他
事 務 経 費	347,864	358,644	-10,780	電話代70,000円 出張費25,000円・コピー代34,000円・ホームページ手数料120,000円コピー機パソコンリース料・ボランティア保険・事務用品等
委 託 料 支 出	0	693,000	-693,000	ホームページ制作費用終了
予備費	30,000	30,000	0	周年記念積立金
備品積立金		100,000	-100,000	備品積立金
周年記念事業積立金		100,000	-100,000	周年記念積立金
事業活動支出計	2,333,614	3,034,908	-701,294	
事業活動収支差額		154,814		

2025年度 消費者センター業務受託特別会計 収支予算書 (案)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	本年度 予算額	前 年 度 当初予算額	増 減 額	摘 要
前年度繰越	973,000	508,000	465,000	
前年度繰越	973,000	508,000	465,000	前年度繰越
委託料収入	11,479,000	11,119,000	360,000	
業務委託料	11,479,000	11,119,000	360,000	苫小牧市消費者センター業務委託料
諸 収 入	1,000	0	1,000	
諸 収 入	1,000	0	1,000	預金利子等
合 計	12,453,000	11,627,000	826,000	

【支出の部】

(単位：円)

科 目	本年度 予算額	前 年 度 当初予算額	増 減 額	摘 要
給 与 費	10,044,000	9,987,000	57,000	
給 料 等	9,856,000	9,799,000	57,000	相談員給料、通勤手当等 啓発活動従事者報酬
共 済 費	188,000	188,000	0	相談員労働保険（労災・雇用） 労災事務組合手数料等
旅 費	318,000	232,000	86,000	
旅 費	318,000	232,000	86,000	相談員実務研修参加旅費
需 用 費	485,000	404,000	81,000	
消耗品費	305,000	252,000	53,000	事務用品・啓発資料購入・参考図書
印刷製本費	180,000	152,000	28,000	消費者被害防止啓発資料等印刷製本費
役 務 費	591,000	530,000	61,000	
通信運搬費	556,000	526,000	30,000	電話料・インターネット接続料・切手購入
手 数 料	35,000	0	35,000	銀行振込手数料等
火災保険料	0	4,000	△ 4,000	
使用料及び 賃 借 料	460,000	333,000	127,000	
使用料及び 賃 借 料	460,000	333,000	127,000	複写機、パソコン、周辺機器等賃借料
負担金補助 及び交付金	55,000	41,000	14,000	
負担金補助 及び交付金	55,000	41,000	14,000	相談員研修受講料及び負担金
繰 出 金	0	0	0	
一般会計 繰 出 金	0	0	0	
予 備 費	500,000	100,000	400,000	
予 備 費	500,000	100,000	400,000	一般会計繰入金
合 計	12,453,000	11,627,000	826,000	

賛 助 会 員

会 社 名
マルイチ苫小牧中央青果株式会社
大和屋食品株式会社
マルトマ苫小牧卸売株式会社
とまこまい広域農業協同組合
有限会社 丸水山本水産
株式会社苫小牧ヤクルト販売
苫小牧市商店街振興組合連合会
苫小牧地区クリーニング組合
カクサダクリーニング株式会社
ミツワクリーニング
株式会社 甚 べ い
イオン北海道株式会社イオン苫小牧店
苫小牧栗林運輸株式会社
株式会社 阿部文具
高田法律事務所
株式会社 セルオート
(一社) 生命保険協会 苫小牧協会
ハマ遊の友
モース株式会社
福 原 裕

苫小牧消費者協会規約（改定案）

第一章 総 則

（名 称）

第1条 本会は、苫小牧消費者協会という。

（事務所）

第2条 本会の事務所は苫小牧市若草町3丁目3-8 苫小牧市民活動センターに置く。

（目 的）

第3条 本会は消費者に対し、消費者としての正しい知識を普及啓蒙し、消費者の利益を擁護し、消費者の自立支援を推進することにより消費生活の向上を図る事を目的とする。

（事 業）

第3条 本会は目的達成のため、北海道消費者協会と連携を保ちながら、次の事業を行う。

- （1）消費生活に対する知識啓蒙、普及
- （2）消費生活に関する調査活動
- （3）消費生活に対する情報資料の収集と広報活動
- （4）消費生活に関する相談
- （5）生産者、事業者、販売者、消費者による意見の交流
- （6）地域消費者の組織拡充と強化
- （7）関係団体との意見の交流
- （8）その他この会の目的達成に必要な事業

第二章 会 員

（会 員）

第5条 本会は次の会員をもって構成する。

- （1）正会員 本会の目的に賛同して入会する個人。
- （2）賛助会員 本会の目的に賛同して入会する個人、団体及び法人。

（入 会）

第6条 本会に入会しようとする者は、入会申込書を会長に提出し、その承諾を得なければならない。

（会員資格の喪失）

第7条 会員が次の各号の一に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- （1）退会届を提出したとき。
- （2）本人が死亡し、又は会員である団体及び法人が消滅したとき。
- （3）継続して2年以上会費を滞納したとき。

(退 会)

第8条 会員は退会届を会長に提出して退会することができる。

ただし、年度途中の退会については、その年度の会費を納めるものとする。

第三章 役 員

(役 員)

第9条 本会に次の役員を置く。

会長1名、副会長3名以内、理事若干名、監事2名以内。

(役員を選出)

第10条 役員は総会において選出する。

2 会長は、役員を選出するにあたり必要と認めるときは、総会前の理事会に諮り選考委員会を設置することができる。

3 選考委員会は理事会で選出された若干名の委員で構成し、次期役員候補を選出し、理事会の推薦を受けて総会において承認を得るものとする。

(役員の実務)

第11条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときはあらかじめ定められた順位により、その職務を代行する。

3 理事は、本会の業務を処理し、理事会において業務運営に関する重要事項を審議決定する。

4 監事は、本会の会計及び業務執行について監査する。

(役員の実期)

第12条 役員の実期は2年とし、再選は妨げない。

2 役員の実期終了後も後任者が就任するまでその職務を行う。

(役員の実酬等)

第13条 役員は無報酬とする。ただし、会務及び関係事業に出席、参加、従事し、会長が必要と認める場合は、予算の範囲内で別に定める規程により必要な経費を支給することができる。

第四章 会 計

(事業会計年度)

第14条 本会の会計は一般会計と特別会計とする。

事業会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。ただし、新年度総会前における義務的経費の支出は、総会の議決を待たずに支出できるものとする。

2 特別会計の設置、処理等は理事会が別に定める。

(経 費)

第 15 条 本会の経費は、会費、補助・交付金、寄付金及びその他の収入でまかなう。

第五章 会 議

第 16 条 本会に総会、理事会及びその他の会議を置く。

(総 会)

第 17 条 本会は、毎年一回定期総会を開催する。但し、会長が必要と認めた時は臨時総会を開くことができる。

2 次の事項 は総会の議決を得なければならない。

- (1) 事業報告及び収支決算の承認
- (2) 事業計画及び収支予算の承認
- (3) 規約等の改正
- (4) 役員の選出
- (5) その他理事会が必要と認めた事項

3 総会の議長は出席正会員の中から選出する。

(総会議事録)

第 18 条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 正会員の総数及び出席者数
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び決議の結果
- (5) 議事録署名人の選任に関する事項

2 議事録には、議長及びその会議において選任された議事録署名人 2 人以上が署名、押印しなければならない。

(理事会)

第 19 条 理事会は、会長、副会長、理事及び監事で構成し、会議の議長は会長が務める。

- 2 理事会は原則毎月開催する。但し、会長が必要と認めたとき、又は 1/3 以上の理事により請求があったときは、臨時理事会を開催する。
- 3 理事会は理事の過半数の出席がなければ開催する事ができない。(委任状出席者数を含む)
- 4 監事は、理事会に出席し意見を述べることはできるが、議決に加わることはできない。

第 20 条 次の事項は、理事会の決定を必要とする。

- (1) 総会に付議する事項
- (2) 予算の補正
- (3) その他会長が必要と認めた事項

(理事会議事録)

第21条 理事会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。

- (1) 日時及び場所
- (2) 出席者（委任状出席者数）
- (3) 審議事項
- (4) 議事の経過の概要及び決議の結果
- (5) 出席者は議事録を確認の上、署名又は捺印する

(決議)

第22条 総会、理事会はそれぞれの出席者の過半数をもって議決する。ただし、可否同数の場合はそれぞれの議長が決するところによる。

(その他の会議)

第23条 本会に理事会の承認を得て、必要に応じて総務会、部会、委員会を置くことができる。

(顧問及び相談役)

第24条 本会に相談役及び顧問を置くことができる。

- 1 相談役及び顧問は、会長が理事会の承認を得て委嘱し総会で報告する。
- 2 相談役及び顧問は、本会の運営方針、その他について意見を述べる事ができる。
- 3 相談役及び顧問の任期は、2年とする。

第六章 事務局

(事務局の設置)

第25条 本会の事務を処理するため、事務局を置く。

- 2 事務局には必要な担当者を置き事務処理にあたる。
- 3 事務局の組織及び運営に関し必要な事項は理事会に諮る。

第七章 その他

第26条 本会の運営について、規約にない条項については理事会で協議の上、決定する。

附則 この規約は昭和56年4月23日から改正施行する。

昭和62年4月28日 一部改正

平成	元年4月25日	一部改正
平成	2年4月24日	一部改正
平成	7年4月26日	一部改正
平成	8年4月24日	一部改正
平成	9年4月22日	一部改正
平成	16年4月26日	一部改正
令和	7年5月17日	一部改正

苫小牧消費者協会会費納入規則

1 本会の会員は、次に掲げる会費を納入するものとする。

(1) 会 費 1人年額1,500円

ただし、1～3月入会の場合は半額とする。

(2) 賛助会費 一口 2,000円

2 会費は、当該年度の8月末日までに納入するものとする。